

2024 年 12 月 23 日
町長室

水源環境保全・再生施策に関する 19 市町村長会議の開催結果について

本日、神奈川県内の 19 市町村長会議（相模原市、小田原市、秦野市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、寒川町、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川村）が開催されましたので、その結果についてお知らせします。

1. 日時 2024 年 12 月 23 日（月）15 時 15 分～15 時 45 分
2. 会場 相模原市役所本庁舎 2 階 第 1 特別会議室 ※オンライン併用
3. 出席者

相模原市長	本村 賢太郎	秦野市長	高橋 昌和
厚木市長	山口 貴裕	伊勢原市長	萩原 鉄也
海老名市長	内野 優	座間市長	佐藤 弥斗
南足柄市長	加藤 修平	愛川町	小野澤 豊
清川村長	岩澤 吉美		

※小田原市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、湯河原町は代理出席（オンライン参加）

※寒川町、箱根町、真鶴町は欠席

4. 結果概要

会議では以下の点を確認しました。

- ・ 県黒岩知事が水源環境保全税の継続を表明されたことを評価すること。
- ・ 平成 19 年に水源環境保全税が創設された際の理念や、森林・河川の保全や再生の取組は永続的に取り組むべきであること（ネイチャーポジティブの実現）。
- ・ 県民の水がめである湖沼の水質改善が引き続き必要な現状を踏まえ、生活排水対策について、県はその必要性を認識し取組を継続すること。
- ・ 令和 9 年度以降の水源環境保全・再生施策について、県は令和 7 年 9 月に神奈川県県税条例を一部改正するスケジュールを示しているが、このスケジュールにとらわれることなく、19 市町村と丁寧な議論を尽くした上で検討し次期計画を作成するよう、県に対して要望すること。

お問い合わせ先

町長室長 大塚 伸二 電話：0465-68-1131



幸せをつくる真鶴時間